

# 寒地型

寒地型は、寒さに強い。夏の暑さやかわきに弱い。夏の暑さやつゆのしきには、弱く元気がなくなることもあります。九州より北の地方では、一年中緑色をたもつ。常緑型(じょうりょくがた)ともいう。



西洋芝のほとんどが、寒地型が多いです。



# 暖地型

暖地型は、暑さに強いです。寒さには、弱いです。暖地型は、暑い時は、とても元気です。とくに夏などは、元気です。冬など、寒い時にはかれてしまったり、元気がなくなります。



日本芝のほとんどが暖地型です。



表紙・目次にもどるときは左の絵をおいてください！

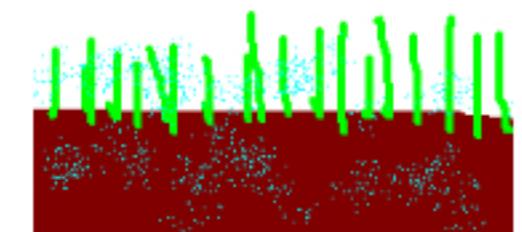
# 芝生の種類

この、ページは、芝生の種類を教えるページです。芝生にもたくさんの種類があります。その、種類を教えるページがこのページです。なので、みなさんこのページを見て下さい。



これは、7月のしばひです。

下の芝は、ペットボトルの芝です。



## 西洋芝

- ① 西洋芝は、明治時代より後に外国(主にヨーロッパ)から日本に来た芝です。
- ② 西洋芝でも一番あつかいやすいのは、バミューダグラスと言う芝です。
- ③ 西洋芝は、暑さに弱い寒地型が多いです。(でもバミューダグラスという種類の芝は暑さに強い暖地型です。)
- ④ 西洋芝の良いところは、寒さに強いところです。
- ⑤ 西洋芝の種類は、ケンタッキーブルーグラス、ペレニアルライグラス、バミューダグラス、フェスク、チカラ芝、イト芝、ベントグラスなどです。

## 日本芝

- ① 日本芝の種類は、コウライ芝、ビロード芝、野芝、ヒメウライ芝などです。
- ② 日本芝は、明治時代より前から日本に生えていた芝です。
- ③ ビロード芝は、九州と、沖縄の一部にかけて生えています。
- ④ ヒメウライ芝は、北海道南部から、九州に生えています。
- ⑤ 野芝は葉が太いです。コウライ芝は沖縄と九州の一部にはえています。



## 大松台小学校の芝

大松台小学校で育てている芝には、西洋芝があります。それは、トールフェスクと、ペレニアルライグラスという、寒地型の種類です。あとは、暖地型のバミューダグラスと、日本芝の野芝もあります。

## ふむのに強い芝

ふむのに強い芝としては日本芝があります。それは、ヒメウライ芝という種類の暖地型芝生です。西洋芝では、ティフトン、バミューダグラスというのも強いそうです。寒地型のセントオーガスチングラス、ペレニアルライグラスと、ベントグラス類も強いです。

